

表紙は語る 表紙は語る



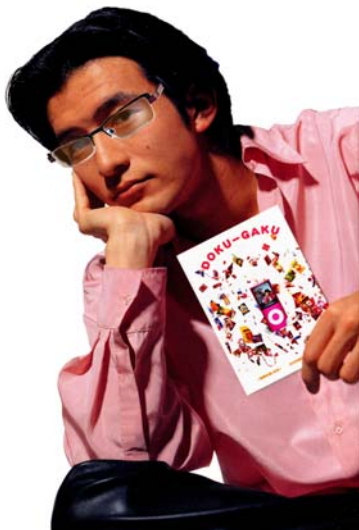
1995年7月号のダ・ヴィンチがほしいなあひとり言を言っていたら、数日後、健さんがどこかから探してくれました。パチパチ。発売当時買おうか悩んで買わなかった一冊。あれから14年の月日が流れ、もちろんとくにバックナンバーもありません。健さんは持ち前の根気と粘りで書店回りをして目指す本をみつける名人。最近はネットオークションにも手を出していろいろ本を買い漁っているようです。ダ・ヴィンチ全号揃い 5,000円というのもあったようだけれど、なんと唯一この号だけが抜けていたんだとか（じゃあ全号揃いじゃないじゃないか）。希少価値も高まります。

その一冊がこちら→

そして、今月の表紙はダ・ヴィンチへのオマージュです(*^^)v
なかなか都合のいい言葉ですが、でもこのままじゃいかにもま
ずいと相談役が言うので（良心的なうさおです）頭をひねって
メガネをかけることに。うさおのうでの見せどころ。
これで表紙の人物が誰だかわからなくなっただしょう??



今流行りのめがね男子です♥



このメガネはC a c c o御用達、元町・金明堂の商品。
ちょっと地味めだけど、こういうフツウのメガネがC a c c o
好みなのです。



こちらは
黒ぶちメガネバージョン。→
いかにもめがね男子でそそられます。でも涙を飲んでボツに・・・



どこかからお叱りの声が聞こえてきそうな今月の表紙ですが、いつものことと広い気持ちでお許しを(*_*;

